

## 閣議及び閣僚懇談会議事録

開催日時：令和2年12月8日（火） 10：01～10：12

開催場所：総理大臣官邸閣議室

出席者：菅 義 偉 内閣総理大臣  
麻 生 太 郎 国務大臣（副総理，財務大臣，内閣府特命担当大臣）  
武 田 良 太 国務大臣（総務大臣）  
上 川 陽 子 国務大臣（法務大臣）  
茂 木 敏 充 国務大臣（外務大臣）  
萩生田 光 一 国務大臣（文部科学大臣）  
田 村 憲 久 国務大臣（厚生労働大臣）  
野 上 浩太郎 国務大臣（農林水産大臣）  
梶 山 弘 志 国務大臣（経済産業大臣，内閣府特命担当大臣）  
赤 羽 一 嘉 国務大臣（国土交通大臣）  
小 泉 進次郎 国務大臣（環境大臣，内閣府特命担当大臣）  
岸 信 夫 国務大臣（防衛大臣）  
加 藤 勝 信 国務大臣（内閣官房長官）  
平 沢 勝 栄 国務大臣（復興大臣）  
小此木 八 郎 国務大臣（国家公安委員会委員長，内閣府特命担当大臣）  
河 野 太 郎 国務大臣（内閣府特命担当大臣）  
坂 本 哲 志 国務大臣（内閣府特命担当大臣）  
西 村 康 稔 国務大臣（内閣府特命担当大臣）  
平 井 卓 也 国務大臣（内閣府特命担当大臣）  
橋 本 聖 子 国務大臣（東京オリンピック・パラリンピック担当大臣，内閣府特命担当大臣）  
井 上 信 治 国務大臣（内閣府特命担当大臣）  
陪 席 者：坂 井 学 内閣官房副長官  
岡 田 直 樹 内閣官房副長官  
杉 田 和 博 内閣官房副長官  
近 藤 正 春 内閣法制局長官

閣議案件：別添案件表のとおり。

- 一般案件 1 件
- 国会提出案件 2 4 件
- 公布（法律） 4 件
- 政令 3 件
- 人事 2 件
- 配布 2 件

いずれも，案件表のとおり，決定，了解等となった。

議事内容：

○加藤国務大臣：ただ今から、閣議を開催いたします。

まず、閣議案件について、坂井副長官から御説明申し上げます。

○坂井内閣官房副長官：一般案件等について、申し上げます。まず、信・解任状に認証を仰ぐことについて、御決定をお願いいたします。本件は、「インドネシア国」及び「オーストラリア国」駐箚特命全権大使の異動に伴い、交付すべき信任状及び解任状であります。

次に、質問主意書に対する答弁書24件について、お手元の資料のとおり、御決定をお願いいたします。

次に、法律の公布について、御決定をお願いいたします。「生殖補助医療の提供等及びこれにより出生した子の親子関係に関する民法の特例法」外3件が、4日の衆議院及び参議院本会議において、可決成立したものであります。

次に、政令3件について、御決定をお願いいたします。まず、「電波法の一部を改正する法律の施行期日令」は、同改正法の施行期日を本年12月15日とするものであります。

次に、「関税法施行令等の一部を改正する政令」は、日・英包括的経済連携協定の関税に関する便益を適用する場合に必要な締約国原産品申告書に関する規定等の整備を行うものであります。

次に、「厚生労働省組織令及び労働政策審議会令の一部を改正する政令」は、労働者協同組合法の一部施行に伴い、雇用環境・均等局及び勤労者生活課の所掌事務等に、労働者協同組合に関することを追加するものであります。

次に、人事案件について、申し上げます。まず、茂木外務大臣が、各国政府要人との会談等のため、本日から14日まで、海外出張されますので、御了解をお願いいたします。

次に、小林弘明外138名の叙位又は叙勲について、御決定をお願いいたします。

次に、配布資料といたしまして、「令和2年度特別交付税の12月交付」及び「家計調査報告」があります。これらの案件につきましては、後程、総務大臣から御発言があります。

○加藤国務大臣：次に、大臣発言がございます。まず、総務大臣から2件御発言がございます。

○武田国務大臣：まず、本日、地方交付税法第15条の規定に基づき、令和2年度特別交付税の12月交付額を決定いたしました。12月交付額は、今年度の特別交付税総額9,957億円のうち、2,839億円となっております。この決定に当たり、令和2年7月豪雨などの災害対策をはじめ、地域医療の確保のための経費など、普通交付税の算定によっては捕捉しがたい、特別の財政需要について算定したところであります。

次に、本日、家計調査結果を公表いたしました。その主なポイントは、次のとおりです。2人以上の世帯の10月の消費支出は、1年前に比べ名目1.4%の増加、実質1.9%の増加となりました。航空運賃などの「交通」などが実質減少となっ

た一方、電気冷蔵庫などの「家庭用耐久財」、自動車整備費などの「自動車等関係費」などが実質増加となりました。1年前と比べた10月の世帯の消費支出は、前年が消費税率引上げによる駆け込みの反動で減少していたことに加え、社会経済活動のレベルが引き上げられたことなどにより、13か月ぶりに増加しましたが、新型コロナウイルス感染症の影響は続いており、引き続き今後の動向を注視してまいります。

○加藤国務大臣：次に、文部科学大臣。

○萩生田国務大臣：小惑星探査機「はやぶさ2」が6年に及ぶ宇宙の旅を経て帰還し、分離されたカプセルを回収することができました。また、はやぶさ初号機以来の技術進歩の結果、ここまでトラブルなく省エネ飛行を行うことが出来たため、探査機本体は、新たな小惑星の探査に向けて出発することとなりました。カプセルには、太陽系の謎を解明する手がかりとなる、小惑星「リュウグウ」の試料が入っていることが大いに期待されています。「はやぶさ2」は、1つの小惑星への2度の着陸など多くの世界初の成果を挙げ、宇宙探査に関する我が国の高い技術力を内外に示すとともに、コロナ禍の国民に夢や希望を与えたものと考えられます。引き続き、このような意義のある宇宙探査に積極的に取り組んでまいります。

○加藤国務大臣：次に、井上大臣。

○井上国務大臣：小惑星探査機「はやぶさ2」のカプセルが無事回収されたことについて、一言申し上げます。「はやぶさ2」は、我が国の最先端科学技術の結晶であり、未踏の宇宙空間を切り開き、人類に新たな英知をもたらす大きな成果を創出しました。米国が宇宙分野において我が国との協力を求めているのも、まさにこの高い技術力ゆえです。宇宙政策を担当する内閣府特命担当大臣として、今後とも我が国の高い技術力を守り、育て、安全保障の確保や経済成長の実現、世界が直面する諸課題の解決に貢献できるよう、府省の垣根を越えて宇宙政策を推進していきます。引き続き、関係閣僚の皆様の御協力を宜しくお願い申し上げます。

○加藤国務大臣：次に、内閣総理大臣から御発言がございます。

○菅内閣総理大臣：茂木大臣は、海外出張いたしますが、その出張不在中、加藤内閣官房長官を外務大臣の臨時代理に指定します。

○加藤国務大臣：これをもちまして、閣議を終了いたします。

引き続き、閣僚懇談会を開催いたします。

私から、北朝鮮人権侵害問題啓発週間への協力について、申し上げます。毎年12月10日から16日までは、「拉致問題その他北朝鮮当局による人権侵害問題への対処に関する法律」において、北朝鮮人権侵害問題啓発週間とされています。北朝鮮による拉致問題は、菅内閣においても最重要課題であり、全ての拉致被害者の1日も早い帰国の実現に向け、あらゆるチャンスを逃さないとの決意で、全力で取り組んでおります。このような中、北朝鮮人権侵害問題啓発週間については、国民が、拉致被害者や御家族の思いを共有し、拉致被害者を「取り戻す」強い意思を北朝鮮に示す機会にしたいと考えておりますので、御協力をお願いいたします。また、拉致被害者の救出を求める国民運動のシンボルであるブルーリボンにつきまして

は、引き続き御着用の御協力をお願いいたします。

ほかに御発言はございますか。

無いようですので、以上をもちまして、閣僚懇談会を終了いたします。

閣 議 案 件

〔 令 和 2 年  
12 月 8 日 〕 ( 火 )

◎ 一般案件

資  
料  
な  
し

- ☆ インドネシア国駐箚特命全権大使金杉憲治外 1 名に交付すべき信任状及び前任特命全権大使石井正文外 1 名の解任状につき認証を仰ぐことについて ( 決定 ) ( 外務省 )

◎ 国会提出案件

資  
料  
あ  
り

- { 1. 衆議院議員松原仁 ( 立民 ) 提出予測可能性のある新型コロナウイルス感染症対策に関する質問に対する答弁書について ( 決定 ) ( 内閣官房 )
1. 衆議院議員丸山穂高 ( 無 ) 提出宇宙資源開発及び宇宙空間利用に関する質問に対する答弁書について ( 決定 ) ( 内閣府本府 )
1. 衆議院議員丸山穂高 ( 無 ) 提出自転車ナンバープレート制度創設等に関する質問に対する答弁書について ( 決定 ) ( 警察庁 )
1. 衆議院議員松原仁 ( 立民 ) 提出林鄭月娥香港行政長官への米国金融制裁適用に関する質問に対する答弁書について ( 決定 ) ( 金融庁 )
1. 衆議院議員松原仁 ( 立民 ) 提出島しょに準島民制度を導入することによる振興策に関する質問に対する答弁書について ( 決定 ) ( 総務省 )
1. 衆議院議員松原仁 ( 立民 ) 提出国際連合人権理事会の作業部会意見書を受けた刑事司法制度の改正に関する質問に対する答弁書について ( 決定 ) ( 法務省 )
1. 衆議院議員松原仁 ( 立民 ) 提出外国工作員による不正な帰化の取消に関する質問に対する答弁書について ( 決定 ) ( 同上 )

1. 衆議院議員松原仁（立民）提出中国によるTPPへの参加検討表明に関する質問に対する答弁書について（決定）（外務省）
1. 衆議院議員早稲田夕季（立民）提出コロナ等感染症が発生したクルーズ船が入港した自治体の責務に関する質問に対する答弁書について（決定）（厚生労働省）
1. 衆議院議員早稲田夕季（立民）提出障害者虐待防止，差別禁止のための関連法制の改正と医療的ケア児のインクルーシブ教育推進に関する質問に対する答弁書について（決定）（同上）
1. 衆議院議員丸山穂高（無）提出自殺関連報道に関する質問に対する答弁書について（決定）（同上）
1. 衆議院議員松原仁（立民）提出海底送水管による送水事業における設備更新支援に関する質問に対する答弁書について（決定）（同上）
1. 衆議院議員松原仁（立民）提出島しょ部における医療格差是正に関する質問に対する答弁書について（決定）（同上）
1. 衆議院議員松原仁（立民）提出外国人技能実習生への不当な扱いに関する質問に対する答弁書について（決定）（同上）
1. 衆議院議員松原仁（立民）提出電気自動車の普及に向けた施策に関する質問に対する答弁書について（決定）（経済産業省）
1. 衆議院議員松原仁（立民）提出コロナ禍に伴う羽田空港発着の航空需要の減少に関する質問に対する答弁書について（決定）（国土交通省）
1. 衆議院議員松原仁（立民）提出羽田空港新飛行ルート運用を問う住民投票に関する質問に対する答弁書について（決定）（同上）

1. 衆議院議員松原仁（立民）提出離島における掘り込み式港湾整備に関する質問に対する答弁書について（決定）（国土交通省）
1. 衆議院議員松原仁（立民）提出離島航路整備法に基づく離島支援に関する質問に対する答弁書について（決定）（同上）
1. 衆議院議員松原仁（立民）提出スマートアイランドの実現に関する質問に対する答弁書について（決定）（同上）
1. 衆議院議員青山雅幸（維新）提出繁華街にある商業ビルからの飛び降り防止に関する質問に対する答弁書について（決定）（同上）
1. 衆議院議員奥野総一郎（立民）提出政府自身による温室効果ガス排出や再生可能エネルギー調達に関する質問に対する答弁書について（決定）（環境省）
1. 衆議院議員松原仁（立民）提出羽田空港新飛行ルートへのテロ対策に関する質問に対する答弁書について（決定）（防衛省）
1. 衆議院議員前原誠司（国民）提出イージス・アショア代替案に関する質問に対する答弁書について（決定）（同上）

◎公布（法律）

1. 生殖補助医療の提供等及びこれにより出生した子の親子関係に関する民法の特例に関する法律（決定）
1. 特定水産動植物等の国内流通の適正化等に関する法律（決定）
1. 令和2年7月豪雨災害関連義援金に係る差押禁止等に関する法律（決定）
1. 労働者協同組合法（決定）

資料  
なし

☆

◎政 令

資料  
あり

- 電波法の一部を改正する法律の施行期日を定める  
政令（決定）（総務省）
- 〃 ○関税法施行令等の一部を改正する政令（決定）  
（財務省）
- 〃 ○厚生労働省組織令及び労働政策審議会令の一部を  
改正する政令（決定）（厚生労働省）

◎人 事

資料  
なし  
資料  
あり

- ☆外務大臣茂木敏充の海外出張について（了解）
- ☆元自治事務官小林弘明外138名の叙位又は叙勲  
について（決定）

◎配 布

- ☆令和2年度特別交付税の12月交付について  
（総務省）
- ☆家計調査報告（同上）

[○署名あり ☆署名なし]